

令和元年度職員採用試験（大学卒業程度）

林業 専門記述試験（元. 6. 23）

＝ 課 題 ＝

○広島県の森林・林業の取組内容について

広島県では、戦後造林された人工林が本格的な利用期を迎えており、森林資源を有効に利用し、将来に向けて循環させていくため、主伐・再造林の促進、現場技能者の確保・育成及び効率的な流通・加工体制の構築等に取り組んでいます。

また、平成31年4月に施行された森林経営管理法に基づく「森林経営管理制度」等により、森林所有者による経営が期待できない森林については、市町や林業経営者に森林の経営管理を集積・集約することを進めています。

さらに、平成30年7月豪雨災害において、広島県内全域にわたり、大規模な山腹崩壊等の山地災害が多数発生したことから、治山施設等の整備を推進するとともに、土砂災害防止機能もある森林の公益的機能の維持・発揮のため、森林整備を推進しています。

そこで、次ページの①～③の項目のうち2つについて、項目ごとに挙げているキーワードを参考にして、その現状と課題、行政が取り組むべき具体的な方策について、あなたの考えをそれぞれ述べなさい。

【項目及びキーワード】

※①は必須選択, ②③はどちらか1つを選択すること。

①「林業経営」

(キーワード)

- 主伐・再造林の促進
- 森林施業の低コスト化
- 森林経営管理制度
- 現場技能者の育成・確保
- 安定的な木材生産体制の構築

②「木材利用」

(キーワード)

- 効率的な流通・加工体制の構築
- 木材の需要拡大

③「森林保全」

(キーワード)

- 山地災害
- 野生鳥獣等による森林被害
- 手入れのされていない人工林
- 里山林の保全